

# 補助

# マンガ編集者育成プログラム「CORE (Creative Overseas Resources for Editors)」

(実施団体:株式会社コアミックス)

## 目的・目標

日本のマンガ技術を活用し、北米市場をターゲットとした作品の制作・展開を主軸とするプログラムを3年間にわたって実施し、その過程を通じて、最終的には国際的な出版業界で活躍できる人材を育成することを目的とする。本プロジェクト修了後の編集者が、北米で日本マンガの新たな価値を創出しマンガ文化を根付かせることで、産業の国際競争力強化に貢献することが将来の目標となる。

## 概要

北米市場で売れるマンガをつくるため、国籍を問わず多様なマンガ家と協働してマンガ制作・刊行の実務を行う。「マンガの作り方」「北米作家との付き合い方 (異文化コミュニケーション、共同制作進行)」「北米の読者と市場の分析 (トレンド把握、データ分析、マーケティング基礎)」を基軸とし、ワークショップや講習、フィールドワークなどのカリキュラムを組む。

※本プロジェクトは、一部をマンガライツ担当者育成プロジェクトCORP (実施団体: (株)角川メディアハウス) と共同で進行する。

(区分・分野)

マンガ

(対象となる職種)

マンガ編集者

(育成人数)

15名/3年

## 3年目までの取組

北米市場進出に向け、国内セミナーや現地研修を通じて基盤を構築し、編集者教育や翻訳技術強化を進める。続いて、日本の編集ノウハウを活かしたローカライズ作品をWEBやアプリで試験的に配信し、SNSやイベントで認知度を拡大。読者の反応を分析し、改善サイクルを確立する。初期評価を得た後は、現地制作者との連携や編集者育成を進め、国際的な制作体制を強化し、持続可能な成長を実現する。



### 成果目標 (見込)

### 目標値

コンテンツ創造・海外展開のための実践的な育成プログラムの開発・実装数

3年目: 3件  
5年目: 5件

国内外の教育機関・専門機関・企業・団体等との連携数

3年目: 10件  
5年目: 15件

育成プログラムの参加者が世界的に認知されている海外の芸術祭・文化施設等へ出品・参画し高い評価を受けた件数

3年目: 2件  
5年目: 5件

育成プログラムの実証に参加した人数

3年目: 15人  
5年目: 20人

## 5年目までの取組



日本のマンガ編集ノウハウを基盤に、グローバルなブランド形成と国際的なネットワーク強化を進め、イベントやデジタルプラットフォームを通じて世界中のファンと繋がる。また、各地域の出版社との連携で展開を拡大する。同時に、コンテンツ販売やライセンス契約、サブスクリプションなど多角的な収益モデルを確立し、アニメ化や映画化など新たな展開も視野に入れる。持続可能な事業基盤を整え、日本のマンガを世界規模で成長させ次のフェーズへ進む。

## 中核となる指導者等

### ・堀江 信彦 (株)コアミックス代表取締役

元週刊少年ジャンプ編集長。(『北斗の拳』、『シティーハンター』等がヒット) 現在は熊本に海外のマンガ家を多数招集し、マンガの制作に注力。



### ・島野 浩二 (株)双葉社常務取締役編集局長

元「週刊漫画アクション」編集長。取締役編集局長として同社のマンガ出版全般に関わる。



## 国際的な場での実践の取組例

- ・NYコミコン (ニューヨーク) (1年目10月)  
マンガ・アニメを含む多彩なポップカルチャーが集まる、NY発の世界的イベント。
- ・アニメ・エキスポ (ロサンゼルス) (2年目7月)  
マンガ・アニメファンが世界中から集う、北米最大級のエンタメコンベンション。



# 実施体制

